

質問日 令和8年3月12日（木）

質問順位1 金子 雄一 （一括質問・一括答弁式）

1 財務行政

(1) 公共施設の適正な維持管理について

- ア 施設の現状
- イ 包括施設管理業務の状況
- ウ 抜本的な見直し・改善などの動き
- エ 施設維持に要する財政状況
- オ 来年度の方向性

2 教育行政

(1) 生涯学習指導者人材バンクについて

- ア 利用状況などの現状
- イ 見直し・改善等
- ウ 人材づくりに向けて
- エ 更なる活用策

3 環境経済行政

(1) 「道の駅こうのす」の進捗状況

- ア 進捗の状況
- イ 直売農産物生産拡大体制整備支援補助金の状況
- ウ 長期に渡る安定した運営のための施策
- エ 今後の進め方

4 危機管理行政

(1) ひなん所マップ等の管理状況について

- ア 一連の管理体制
- イ 検討課題・改善点
- ウ 今後の管理体制

質問順位2 藤村 孝志 （一括質問・一括答弁式）

1 危機管理行政

(1) 災害に強い行政運営を目指した業務継続計画（BCP）の取組について

- ア B C Pの策定と更新状況について
- イ 想定災害と優先業務について
- ウ 職員体制と人員不足への対応について
- エ 庁舎・I C T・データ保全について
- オ 避難行動要支援者への対応について
- カ 訓練・検証及び職員への浸透について
- キ 市民への説明責任について

2 健康福祉行政

- (1) 感染症危機に対応した業務継続体制の強化について
 - ア 行政職員の感染防止対策と出勤制限下の業務継続ルールについて
 - イ 感染拡大時における住民サービスの継続とその優先順位について
 - ウ マスクや消毒薬等の必要物資の備蓄及び配布について
 - エ 関係部署による感染症対策本部の設置及び運用ルールについて

3 都市建設行政

- (1) 元荒川の環境整備について
 - ア 元荒川の除草について
 - イ 元荒川沿いの遊歩道の修繕及び新設について

質問順位 3 茂利 博之 (一問一答式)

1 都市建設行政

- (1) 北新宿第二土地区画整理事業地内の交通安全対策について
 - ア 交通事故の把握は
 - イ 仮設標識の設置は
 - ウ 今後の対策は

2 市民生活行政

- (1) 自転車乗車用ヘルメットの着用について
 - ア 自転車事故の把握は
 - イ ヘルメット着用の取組は
 - ウ ヘルメット助成の状況は
 - エ 通学用ヘルメットは
 - オ ヘルメット着用率の啓発活動は

3 福祉行政

- (1) 市民後見人の活用促進と成年後見人等への送付先住所変更の一括手続きに

ついて

- ア 成年後見制度の利用状況は
 - イ 市民後見人の活用促進について
 - ウ 成年後見人等への送付先住所変更の一括手続きは
- (2) R S ウイルス感染症について
- ア 対象者への周知は
 - イ 母子免疫ワクチン接種の説明は
 - ウ 高齢者への助成金の導入は

質問順位 4 高橋 亜紀 (一問一答式)

1 こども未来行政

- (1) 扶養控除等の適用関係と子ども施策の判定
- ア 住民税額を各種子ども施策の判定基準としている根拠及び基本的な考え方は
 - イ 扶養控除等の適用関係が判定結果に影響する構造を、本市はどのように整理しているか
- (2) 疑義が生じた場合の対応
- ア 扶養控除等の適用関係に疑義が生じた場合の確認手順及び役割分担は
 - イ 当該事案が施策判定に影響する場合、関係部署間でどのように協議しているか
- (3) 複数部署にまたがる案件の整理
- ア 税務、子ども、福祉等の業務にまたがる案件は、どのような基準で整理しているか
 - イ 複数制度が交錯する事案を横断的に把握・検討する仕組みを整備する考えはあるか

2 財務行政

- (1) 公共施設の総量管理と最適な提供サービスのあり方
- ア 本市の総量管理の目的及び基本的な考え方は
 - イ 延床面積28.5%削減の目標は、将来人口推計及び財政見通しとどのように整合しているか
- (2) 施設更新時の判断
- ア 老朽化施設の更新にあたり、統合・複合化・用途変更はどのような基準で判断しているか
 - イ 単体更新と統合・複合化の選択は、財政、将来人口、利用実態等をどのように総合判断しているか
 - ウ 検討における関係部署間の協議及び意思決定体制は

(3) 利用状況と情報活用

- ア 各公共施設の稼働率及び利用状況は、どのような方法で把握しているか
- イ 利用状況や維持管理状況等の情報を、施設のあり方の検討にどのように活用しているか

質問順位 5 金澤 孝太郎（一括質問・一括答弁式）

1 都市建設行政

(1) 持続可能なまちづくりに必要な「コンパクト・プラス・ネットワーク」の推進について

- ア 「コンパクト・プラス・ネットワーク」の必要性について
- イ 都市機能の集約と居住誘導区域への誘導等の今後の取組について
 - (ア) 公共施設の統合・再配置等による、都市機能の集約について
 - (イ) 公的不動産等を活用した、民間機能の誘導について
 - (ウ) 低未利用土地権利設定等促進計画の進捗状況について
 - (エ) 市街地空洞化現象の具体的防止対策の取組について
 - (オ) 3地域の歴史や文化等の地域性をどのように活かしていくのか
- ウ 公共交通ネットワークの取組について
 - (ア) 本市の公共交通の現状と課題等について
 - (イ) 官民連携による交通空白地域の解消等について
 - (ウ) 「地域公共交通計画」の策定について
 - (エ) 自動運転技術の導入等による公共交通の取組について
 - (オ) 隣接自治体とのモビリティネットワークの広域連携の方向性について

2 市長政策行政

(1) 鴻巣市版スーパー・シティプロジェクトの推進について

- ア 「人にも生きものにもやさしい コウノトリの里 こうのす」の実現 地域まちづくり計画、のコンセプトと推進について
- イ 埼玉版スーパー・シティプロジェクトと鴻巣市版スーパー・シティプロジェクトを比較した場合の相違について
- ウ K P I の 5 項目のコンセプトの目標値並びに達成年度に向けた取組について